



10月1日、神戸大は神戸商船大(以下、商船大)と統合した。連載第2回となる「未来へ」では大学トップへのインタビューや統合を彩るさまざまな行事など、多彩な内容で統合に迫ってみたい。

生で使える外国語を 教育カリキュラム整備

統合を機に、教育制度に 学内の外国語「ユニケ」も改革が起きている。一番 ションの場「ランゲージ」の目玉は外国語教育を担 当する「国際コミュニケーションセンター」が10月6日に、国際文化学部C308教室に設置された。ソファーなどが並ぶセンターは、来月4月 ぶゆたりとした空間にパ ソンや海外の新聞などを 置き、専任の教員や留学生 を目指す学生・院生向けに、 選択制の「αコース」を新 設予定。外国語文献の講読 雅之助教授は「『α』は世 界に旅立つ拠点。テストの 点取りではない、語学の喜 びを見つけてほしい。」



1足す1を何倍にもしたい

「1足す1を2にするのではなく、何倍にもしたい。統合は商船大とだけではない。統合を同じく「国際コミュニケーションセンター」など様々な機関を開発し、「一番苦勞したよ」今だから笑えるのだろう。



海事科学部と一緒に

応援団の目標の一つに「大学全体を1つにまとめる」とがある。羽賀さんは商船大の学生を見て、その団結力に驚き、またうらやましく思ったという。神戸大は10学部の総合大学、商船大は単科大学。条件は違えど「うらやましいものはうらやましい」。

さらにハイレベルな研究を

西田修身・海事科学部長は統合のメリットとして、まず「総合大学の1学部となったことで、学生がより幅広く一般教養科目を学べるようになることを挙げた。北朝鮮の「マングリオン」号の例に出して、法律を理解した上で、船の検査を行う必要があることを説いた。これからは理工学系と社会科学系をミックスしたものを学ぶ必要がある。」



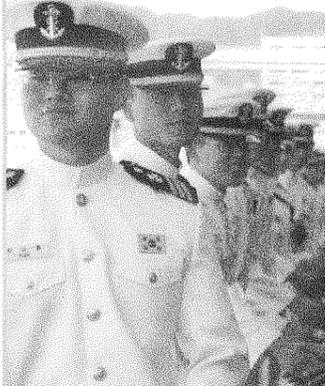
アピール大作戦実るか

「商船大は(一般人には)何をやっていくか分からない」と思う。海事科学部になったから、さらに分からなくなりそうと石田さん。少しでもアピールするために応援団と相談。六甲祭「ステージ出演と展示」という神戸大デビューを果たすことになった。



統合の波来る クラブ活動

神戸大には100以上、商船大には約30の公認団体がある。大学の統合により、クラブ活動の統合も行われる。クラブの活動が「1大学1種目」原則は「1大学1種目」理由から統合を考へていない部も多い。「僕たちは受け入れ側。商船大が決めたことを受け入れる。サッカー部は積極的に動くのではなく、待つしかないというのが現状なのかもしれない。」



にこやかに握手を交わす日韓の学生たち (10月4日・神戸港で 撮影=岩崎昂志)

韓国船を受け入れ 商船大生が学歌斉唱

韓国海洋大学校の練習船「ハンナラ号」が10月4日、石川副学長や西田海事科学部長らが参加して記念セレブ式で大学側から韓国海洋大学校の総長らに花束贈呈などが行われ、石川副学長が「短い間ですが神戸の街をお楽しみ下さい」と挨拶。その後に応援団らの指揮で、神戸大の参加者が学歌を斉唱した。

編集後記

統合という大きな節目を迎えた。神戸大の統合は39年ぶりのこと。ただ、一般学生の反応は少ない。海事科学部の新入生が国文キャンパスで学ぶことになる来年4月までには受け入れ態勢が作れるようにしたい。

サークル活動で編集、出版、マスコミを目指せろ!!

日 時: 毎週土曜日(午後4:30~6:30)
場 所: UNN関西学生報道連盟共同編集室
メー ル: info@unn-news.com
Web: http://www.unn-news.com
電 話: 06-6307-1315
住 所: 大阪市淀川区西中島3丁目21-9駅前ビル5F

居酒屋 さりげなく 月に一度の里帰り あっさり「お袋の味」
神戸大周辺の美味しいお店
今月からは毎月1軒ないし2軒づつ神戸大周辺のおいしいお店を紹介いたします。ニュースネットがあなたのおいしい食生活をより充実させます。